



NEWS RELEASE

2014.3.26

第10回

ACジャパン

CM学生賞

発表

ACジャパン CM学生賞は、
日本の未来を担う若い世代が、
広告制作を通して公共広告への理解を深め、
また、社会に主体的に関る「公」への意識を
育むことを目的として企画されました。
枠にとらわれることなく、「公」を鋭くとらえ、
社会へ向けた新しいメッセージを期待する賞です。



■主催

公益社団法人 ACジャパン

■後援

BS日本 / BS朝日 / BS-TBS / BSジャパン / ビーエス フジ
WOWOW / BS11 / BS12(TwellV) (順不同)

■協力

I&S BBDO / AOI Pro. / アサツー デイ・ケイ / 味の素 / オグルヴィ・アンド・メイザー・ジャパン
サン・アド / 資生堂 / 大広 / 太陽企画 / ティー・ワイ・オー / 電通 / 電通クリエイティブX
東急エージェンシー / 日本アド・コンテンツ制作社連盟 / 日本テレビ放送網 / ニッポン放送
博報堂 / パナソニック / フジテレビジョン / 読売広告社 / ライオン (順不同)

■会場協力

汐留電通ホール(東京港区)

そのメッセージは《自分ごと》になっているか。

公共広告は間違っただけとは言いません。つねに正しいことを言わなければなりません。しかし、お説教だけで人は変わるでしょうか？アジテーションで人は動くでしょうか？ルールや規制だけで人や社会は良くなるでしょうか？

公共広告に携わるとき、私たちはいつも《人の心》というものに向き合うことになります。

どれほど正しいことでも、一方的に上から押し付けられれば、

そこには真の態度変容は生まれず、窮屈さや反感だけが残ってしまいがちです。

その正しいことを《自分ごと》にすることができるかどうか。

自分の問題として捉えてもらうことができるかどうか。

心の内側から意識が変わるかどうか。

そのとき広告は《何を言うか》よりも《誰に言うか》《どう言うか》が大切なのかもしれません。

今回のコンクールのグランプリは「誰かの一食」。

地球規模の食糧問題をとらえたその作品には

「地球」も「飢餓で苦しむ人々」も「廃棄される食品ゴミ」も出てきません。

ごく当たり前の平和で幸せな学食の日常風景だけです。

だからこそ、そこで描かれた「一食の重み」には高いリアリティーがあり、

そのメッセージは《自分ごと》になっていったのだらうと思います。

受け手にとって興味のあること、受け手にとって実感できるものでなければ、

人は決して振り向かないものです。今回の応募作品の多くは、

今を生きている学生の皆さんの実感から生まれたと感じられるものがほとんどでした。

おめでとうございます。

そして、これからも、自分の心に向き合い、

自分以外の人の心に寄り添う気持ちを持ち続けていってください。

ACジャパンCM学生賞 選考委員長 石井 利始



選考風景



《選考委員》

委員長／石井 利始(アサツー ディ・ケイ)

委員／名久井 貴詞(味の素) 小出 誠(資生堂) 三浦 洋一(パナソニック) 片桐 理(ライオン)
古屋 路加(ニッポン放送) 五味 俊哉(日本テレビ放送網) 鈴木克明(フジテレビジョン)
瑞光 玲子(フジテレビジョン) 村田 浩(I&S BBDO) 阿部 晶人(オグルヴィ・ワン・ジャパン)
ナガラ トモヒコ(サン・アド) 矢追 隆(大広) 早川 和良(ティー・ワイ・オー) 中村 卓司(電通)
柴崎 悠二(電通クリエイティブX) 野田 高澄(東急エージェンシー) 板東 睦実(博報堂)
貝原 武(読売広告社) 若尾 一彦(日本アド・コンテンツ制作社連盟) 豊田 進吉(BS朝日)
島田 淳(BSジャパン) 村田 浩二(BS-TBS) 大村 九一(BS日本) 皆川 知行(ビーエスフジ)
田崎 勝也(BS11) 小田 真幹(WOWOW) 小林 慎一郎(BS12<TweIIv>)
八代 真奈美(AOI Pro.) 川口 文和(太陽企画) 小旗 一浩(TYOクリエイティブ・センター) (順不同)

第10回 ACジャパンCM学生賞 選考結果

グランプリ

- **誰かの一食** (テーマ:食べ残し) 日本大学芸術学部 制作代表者:齋藤凜
-

準グランプリBS民放賞

- **1の大切さ** (テーマ:若者の選挙離れ) 日本大学芸術学部 制作代表者:江間 結衣
-

アイデア賞

- **居なくなる** (テーマ:少子化問題) 文星芸術大学 制作代表者:中島 ひとみ
-

表現技術賞

- **自転車ドミノ** (テーマ:放置自転車) 日本大学芸術学部 制作代表者:朝倉 舞彩
-

コピー賞

- **駆け込み乗車** (テーマ:駆け込み乗車の迷惑防止) 武蔵野美術大学 制作代表者:橋本 拓哉
-

審査員特別賞

- **拡声器** (テーマ:インターネット社会のモラル) 東京藝術大学 制作代表者:川上 奈々
-

優秀賞

- **スマートサイクリング?** (テーマ:自転車マナー) 東京藝術大学 制作代表者:山東 龍太
- **言い訳電車** (テーマ:電車マナー) 同志社女子大学 制作代表者:上野 紗綾
- **歩きスマホ、つづけますか?** (テーマ:歩きスマホの注意喚起) 日本大学芸術学部 制作代表者:田中 佑果
- **誰のため?** (テーマ:交通ルール) 武蔵野美術大学 制作代表者:岩崎 菜奈子
- **モラルさん** (テーマ:吸い殻のポイ捨て) 東京デザイナー学院 制作代表者:上田 ゆりさ
- **ボリューム↓** (テーマ:公共マナー) 名古屋学芸大学 制作代表者:小林 桃子
- **身近な幸せ** (テーマ:一人ひとりの考え方) 東京藝術大学 制作代表者:崎山 礼加
- **日本語ブス** (テーマ:日本文化) 日本大学芸術学部 制作代表者:弓削田 麗雅
- **あなたの手かもしれない** (テーマ:環境問題) 京都造形芸術大学 制作代表者:小井 聖令奈
- **スマホはおしゃぶり?** (テーマ:スマホ依存) 東海大学文学部 制作代表者:石井 星太郎
- **マネできるマナーを** (テーマ:路上マナー) 京都精華大学 制作代表者:田島 裕
- **あいさつの花** (テーマ:挨拶の推奨)同志社女子大学 制作代表者:前田 恵莉
- **平成の桃太郎** (テーマ:セキュリティ意識啓発) 名古屋大学大学院 制作代表者:杉浦 央晃
- **ムダオ～こまめに抜いてスマートに～** (テーマ:節電) 武蔵野美術大学 制作代表者:林 絵子
- **ひとつりひとつり** (テーマ:公共マナー) 京都造形芸術大学 制作代表者:山田 菜都美
- **最高の勝負服** (テーマ:笑顔の大切さ) 東京藝術大学 制作代表者:久保 あずさ
- **Mr.SESUJI** (テーマ:背筋を伸ばして前向きに) 武蔵野美術大学 制作代表者:木村 文香

奨励賞

- **つながると笑顔になる** (テーマ:人と人とのつながり) 日本電子専門学校 制作代表者:勝又 拓海
- **あなたの手** (テーマ:思いやり・助け合い) 大阪芸術大学 制作代表者:中野 未来
- **ヒーロー** (テーマ:いじめ) 武蔵大学 制作代表者:小澤 光生
- **国民病コミュ障** (テーマ:コミュニケーション) 長岡造形大学 制作代表者:平島 桂子
- **3年後の富士山** (テーマ:環境問題) 玉川大学芸術学部 制作代表者:倉片 美帆
- **地球のマナー** (テーマ:電車内でのマナー) 横浜美術大学 制作代表者:丸藤 美樹
- **めったにない毎日** (テーマ:日常への感謝) 武庫川女子大学 制作代表者:生柄 夕貴
- **SNSの裏側** (テーマ:コミュニケーション) 駒沢女子大学 制作代表者:遠藤 沙恵
- **あなたの言葉が子どもをつくる** (テーマ:言葉による虐待) 相模女子大学 制作代表者:小松 里衣
- **「僕」と「私」** (テーマ:性同一性障害) 龍谷大学 制作代表者:佐藤 遥
- **婆ちゃんの遙かな道** (テーマ:思いやり) 城西国際大学 制作代表者:大木 香
- **取調室** (テーマ:アルコールハラスメント) 東京工芸大学 制作代表者:高島 明日香
- **つながれ** (テーマ:スマホによるコミュニケーション妨害) 目白大学 制作代表者:後関 まどか
- **しまった!!** (テーマ:SNSマナー) 桜美林大学 制作代表者:沖野 笑花
- **たまには歩いてみるのもいいんじゃない?** (テーマ:自動車問題) 関西大学 制作代表者:長友 美穂
- **冷めたご飯** (テーマ:家族が揃う時間をつくろう) 福山大学 制作代表者:石川 円香
- **重い槍** (テーマ:おもいやり) 名城大学 制作代表者:中島 雅人

第10回 ACジャパンCM学生賞 グランプリ受賞作品「誰かの一食」

企画意図 ●日本は世界の中でも特に食べ残しが多い国といわれている。「私達が食べ残して廃棄している食べ物は、寄せ集めると誰かの一食分になる」という事を思いつき、メッセージした。
(日本大学芸術学部 齋藤 凜)

ランチを食べる女子大生3人



♪BGM:(軽快な曲)
女子大生ABC「いただきます」

3人とも食べきれずに少しずつ残り物が出てしまう



そこへもう1人が合流する



女子大生D「お腹すいた～」

残り物を3人からもらいだす女子大生D



女子大生D「ありがとう」

その結果に驚く女子大生ABC

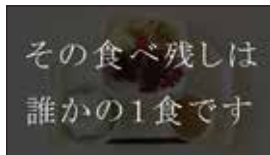


女子大生ABC「え？」

1食分のランチが出来上がる



テロップ「その食べ残しは誰かの1食です」



ナレーション
「その食べ残しは誰かの1食です」

AC JAPAN ロゴ



ナレーション「ACジャパン」

寸評 ●食糧廃棄問題は、世界規模で課題となっているテーマだが、学生らしい身近な視点から、食糧資源の大切さや無駄をわかりやすくメッセージし行動を促す表現に、評価が集まりグランプリ受賞となった。

第10回 ACジャパンCM学生賞 準グランプリBS民放賞受賞作品「1の大切さ」

企画意図 ● 私達若い世代は、選挙に行かない人が多い。作品では、多くの若者、学生が共感できる身近な“1”の大切さで興味を誘い、その1と選挙の1とで、1票の重みを改めて考えてもらうことを願った。
(日本大学芸術学部 江間 結衣)

バスに乗り遅れる男子学生



♪BGM:(ロック調の曲)

テロップ「あと1秒あったら～」



♪「あと1秒あったら～」

成績表を確認する男子学生
テロップ「あと1単位あったら～」



♪「あと1単位ください、先生～」

スマートフォンでメールを送信しようとするも
充電がなくなり送信できない
テロップ「あと1%あったら～」



♪「あと1%あったら～」

デートで待ち合わせた彼女の前歯が1本ない
テロップ「あと1本あったら～」



♪「あと1本～、あと1本～」

「投票の案内」を手にする



「投票の案内」をゴミ箱へ捨てる
テロップ「あなたはその1票を捨てています」



AC JAPAN ロゴ



ナレーション「ACジャパン」

寸評 ● 若者の選挙離れを、軽快な音楽と、セリフ、カットで構成したユニークな表現に、思わず笑ってしまった。最後の「大切な1票」というオチに、評価が集まった。

第10回 ACジャパンCM学生賞部門賞 受賞作品

【アイデア賞】居なくなる

テーマ:少子化問題 (文星芸術大学 代表者:中島 ひとみ)



《寸評》

少子化を、若者らしいアイデアで仕上げた作品。グランプリ候補にもなったが、「落としどころなどで、この問題で傷つく人に対して、もう少し配慮があればよかった」などの意見も出された。

【表現技術賞】自転車ドミノ

テーマ:放置自転車 (日本大学芸術学部 代表者:朝倉 舞彩)



《寸評》

放置自転車の迷惑行為を、「ドミノ」を題材にして、テンポのある音楽と映像で表現。若者らしい感性でつくられた作品内容が支持された。

【コピー賞】駆け込み乗車

テーマ:駆け込み乗車の迷惑防止 (武蔵野美術大学 代表者:橋本 拓哉)



《寸評》

駆け込み乗車によって開閉が繰り返されるイライラ感を、アニメーション技法を使ってユニークに表現。迷惑な状況を誇張した「あなただけの朝ではない」というコピーが評価された。

【審査員特別賞】拡声器

テーマ:インターネット社会のモラル (東京芸術大学 代表者:川上 奈々)



《寸評》

制作者の学生が、日頃感じているSNSやスマホなどの、インターネット社会のモラルをテーマに描いた作品。若者の感覚で仕上げた表現内容に得票が集まった。

第10回 ACジャパンCM学生賞 優秀賞 受賞作品

【優秀賞】スマートサイクリング？

テーマ：自転車マナー
(東京藝術大学 代表者:山東 龍太)



【優秀賞】言い訳電車

テーマ：電車マナー
(同志社女子大学 代表者:上野 紗綾)



【優秀賞】歩きスマホ、つづけますか？

テーマ：歩きスマホの注意喚起
(日本大学芸術学部 代表者:田中 佑果)



【優秀賞】誰のため？

テーマ：交通ルール
(武蔵野美術大学 代表者:岩崎 菜奈子)



【優秀賞】モラルさん

テーマ：吸い殻のポイ捨て
(東京デザイナー学院 代表者:上田 ゆりさ)



【優秀賞】ボリューム↓

テーマ：公共マナー
(名古屋学芸大学 代表者:小林 桃子)



【優秀賞】身近な幸せ

テーマ：一人ひとりの考え方
(東京藝術大学 代表者:崎山 礼加)



【優秀賞】日本語ブス

テーマ：日本文化
(日本大学芸術学部 代表者:弓削田 麗雅)



【優秀賞】あなたの手かもしれない

テーマ：環境問題
(京都造形芸術大学 代表者:小井 聖令奈)



【優秀賞】スマホはおしゃぶり？

テーマ：スマホ依存
(東海大学文学部 代表者:石井 星太郎)



第10回 ACジャパンCM学生賞 優秀賞 受賞作品

【優秀賞】マネできるマナーを

テーマ：路上マナー

(京都精華大学 代表者：田島 裕)



【優秀賞】あいさつの花

テーマ：挨拶の推奨

(同志社女子大学 代表者：前田 恵莉)



【優秀賞】平成の桃太郎

テーマ：セキュリティ意識啓発

(名古屋大学大学院 代表者：杉浦 央晃)



【優秀賞】ムダオ～こまめに抜いてスマートに～

テーマ：節電

(武蔵野美術大学 代表者：林 絵子)



【優秀賞】ひとつりひとつり

テーマ：公共マナー

(京都造形芸術大学 代表者：山田 菜都美)



【優秀賞】最高の勝負服

テーマ：笑顔の大切さ

(東京藝術大学 代表者：久保 あずさ)



【優秀賞】Mr.SESUJI

テーマ：背筋を伸ばして前向きに

(武蔵野美術大学 代表者：木村 文香)



第10回ACジャパンCM学生賞の応募と選考について

◇応募作品数

応募学校数	応募作品総数	ファイナリスト
28校	176作品	46作品

◇応募学校名(28校)

駒沢女子大学・城西国際大学・東海大学(文学部)・東京藝術大学・東京工芸大学・日本大学(芸術学部)
日本電子専門学校・文星芸術大学・武蔵大学・武蔵野美術大学・目白大学・東京デザイナー学院
玉川大学(芸術学部)・相模女子大学・横浜美術大学・桜美林大学・長岡造形大学・名古屋学芸大学
名古屋大学大学院・名城大学・大阪芸術大学・関西大学・京都精華大学・京都造形芸術大学
武庫川女子大学・龍谷大学・同志社女子大学・福山大学 (順不同)

◇選考方法

全応募176作品を対象に、AC全事務局員による一次選考で、ファイナリスト46作品を選出し、
選考委員による二次選考、3月11日に開催の最終審査を経て、
「グランプリ」「準グランプリBS民放賞」「部門賞3点『アイデア賞』『コピー賞』『表現技術賞』」
「審査員特別賞」「優秀賞17点」「奨励賞17点」の各賞40作品を決定した。

◇歴代のグランプリ受賞作品

第1回グランプリ「2004.10.23 その時僕らは(おにぎり篇)」長岡造形大学

第2回グランプリ「食べきれない」武蔵野美術大学

第3回グランプリ「ありがとうは無限大」武庫川女子大学

第4回グランプリ「TRAIN SOS」武蔵野美術大学

第5回グランプリ「ひとつあいさつくださいな」東京工芸大学

第6回グランプリ「つられ迷惑」東京藝術大学

第7回グランプリ「渡る世間は皆先パイ」目白大学

第8回グランプリ「誰でも縦並びマナー」武蔵野美術大学

第9回グランプリ「ながらスマホ二宮金次郎」東京工芸大学

ACジャパンCM学生賞に関する質問・お問い合わせは

公益社団法人 ACジャパン

〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル

TEL.03-3571-5195 / FAX.03-3571-7562



- 北海道事務局 〒060-8545 札幌市中央区大通西5-11-1 電通北海道内 TEL.(011)214-5115
- 東北事務局 〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-2-28 河北新報社内 TEL.(022)211-1324
- 東京事務局 〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル TEL.(03)3571-5195
- 名古屋事務局 〒460-0008 名古屋市中区栄4-16-8 栄メンバーズオフィスビル TEL.(052)263-8651
- 大阪事務局 〒550-0004 大阪市西区鞠本町1-6-6 華東ビル TEL.(06)6443-2404
- 中四国事務局 〒730-8677 広島市中区土橋町7-1 中國新聞社内 TEL.(082)236-2215
- 九州事務局 〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-16-10 TEL.(092)713-2558
- 沖縄事務局 〒900-0015 那覇市久茂地3-21-1 電通沖縄内 TEL.(098)862-6144

<http://www.ad-c.or.jp>